

stage

アクトゲリラ・21 in 函館大黒座長屋

不惑

〈文〉創造集団パノラマ屋お頭・安達良春

北海道へ行って来た。

「アクトゲリラ・21 in 函館大黒座長屋」の公演に参加するために。毎度のことながらスケジュールに余裕がない状況での参加となつてしまい、多くの方の心配と協力を

背に、木村勝一、泉徳穂、泉紫祥

の3氏より遅れて、公演当日の北海道入りだった。函館駅の改札を出ると、衣裳を着た3人と大黒座長屋の方の迎えを受け、簡単なあいさつだけを済ませ車へ向かった。

「！」

出迎えのバンはクレイジージャックの手作りののぼりがはためき、

スピーカーまでとりつけられ、立派な宣伝カー。島倉千代子の歌をバックに函館の町を街頭宣伝。

「なんだか凄い事になってるな」

徹夜あけではつきりしない頭で、まだほんやりと考えていた。

「！」

大黒座長屋について。木造平屋の相当に年期のはいった建物。中にはいると壁一面にレコードがはられていた。そして所狭しと置かれた物、物、物。小屋主自作のオブジェ、古いオルガン、大きな瓶、お面。

「ここはいったいどういう場所なんだ!？」

少しずつ緊張し始めていた。

食事をしながら打ち合わせをした後、小屋主の紹介で近くの喫茶店へ。

「！！！！」

「今日公演のためにわざわざ八戸から来てくれた役者さんです」と紹介されると、店の中は異様に盛り上がる。「写真撮らせて」「一曲歌って」「サインして」……

「サイン!?」他の3人はともかく、この俺が!？」

色紙にただ名前だけを書くと、私はすっかり怖気づいていた。

自慢にはならないが、これまで舞台上上がる前に緊張したことはあれども「やりたくない」と思ったことはなかった。ところが今回ばかりは違った。得体のしれない感覚がじわじわと体にまとわりついてきた。逃げるようにして宿に戻り、自分の舞台のチェック。今回で5回目となる「コピー」

「！！！！」

「7時開場なのにもうお客さんがいる。しかも年輩の人ばかり」

多分このとき私は、端で見ていても分かるぐらい顔色が変わったと思う。普段は「どんな時でも、どんな場所でも、どんな相手でもやれなければならぬ」と言っていることはひとつだ」と言っているくせに、このときはもうただオロオロするばかりだった。

「！！！！！！」

声が出なくなつた。

頭の中が真っ白になった状態で本番は終わった。

木村勝一氏の「荷風外伝」と泉徳穂・紫祥両氏の手話舞踊「島唄」

は、手を変え品を変えあちこちで公演し、自分でも自信を持っていた。厳しいスケジュールの中で出演に踏み切れたのはこの「コピー」のおかげだった。が、「ちよつと勝手が違うぞ」。あわてて作品の組立を考え直してみると、いきなり作品を会場の雰囲気に合わせてくれるほど巧くはない。とにかく小屋の空気に馴染もうと、5時前に会場に向かった。

はおひねりと喝采の飛び交う中、大盛況で幕を閉じた。そして翌日には追加公演を行った。

舞台上で町おこしをする真剣に語るおじいさん。舞台上に投げ込まれるおひねり。無料公演を行い続ける会場。開場の2時間前に待ちきれずにやってくる観客。不思議そうに舞台の上の自分をみているおばあさん。年代物の音響機器。小屋主と出演者のつながり。また来てねと握手を求めのおかあさん。

函館での24時間のなかでおこった出来事は、小さい自分ますます小さくなってしまったような気がする。不惑へはまだまだ遠い。

芝居仲間クレイジージャック Vol.19

アクトゲリラ・21

in 函館大黒座長屋

2月26日(土)

午後7時開場・午後7時30分開演

入場無料



「荷風外伝」
作・演出/木村勝一 振り付け/泉徳穂・泉紫祥
出演/木村勝一・泉徳穂・泉紫祥

「島唄」
手話舞踊
振り付け/泉徳穂 出演/泉徳穂・泉紫祥

「コピー」
独の芝居
作・演出/安達良春

4月の Friday Amusement Negative Shop

※全て午後7時30分～、料金500円
※チケットはスペースベンにて販売

■7日(第322回)
「FANSプレゼンツビデオ上映会20」

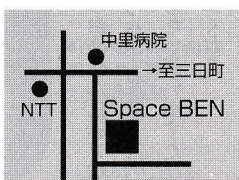
■14日(第323回)
「FANSプレゼンツビデオ上映会21」

■21日(第324回)
「タイトル未定」
構成:安達良春

■28日(第325回)
「創作遊人いろは日本舞踊公演」

●●FANS番外篇●●●●●●●●●●

■16日(日) 19時00分開場
19時30分開演
「下沢アコースティックライブ」
料金/一般2,000円
高校生以下1,000円
(当日500円増)



中里病院
→至三日町
NTT
Space BEN

駐車場はございませんので、車のご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町書店駐車場有り)

☎ スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎&FAX 43-9876

FANSの番組につきましては、テリ-東北の「あすのメモ」「きょうのメモ」欄でご確認下さい。

FANSでは、役者、スタッフ、その他何でも、何かを表現してみたい人を募集しています。ご連絡なく、ご連絡下さい。